比内支援学校たかのす校　進路指導だより

たかすなわちわざをなす

鷹乃学習

令和８年９月１７日発行

～中学部職場見学の様子～

身近な地域の事業所を知る学習の一環として、中学部２・３年生は「就労継続支援Ｂ型事業所　どじょっこハウス」を見学しました。事前学習では、高等部卒業後の進路として、「一般就労」と「福祉サービスの利用（就労継続支援Ａ型・Ｂ型、生活介護）」があること、就労継続支援Ｂ型事業所の名称や仕事内容について学習しました。当日は縫製、清掃、クリーニングの作業を見学させていただきました。利用者の方々がそれぞれの仕事に黙々と取り組む姿を見て、驚いた様子の生徒もいました。事後学習では、どじょっこハウスでの質問とその答えを振り返り、就労継続支援Ｂ型について理解を深めました。また、様々な作業内容を知ったうえで、自分が将来やってみたい作業内容について考えました。今回の学習は、高等部卒業後の進路について、自分の将来をイメージしながら考える貴重な機会となりました。





～職員進路研修会の様子～

７／２８（火）に職員進路研修会を行いました。卒業生が利用している北秋田市内の福祉サービス事業所や一般就労先の職場を見学し、卒業後の生活や働く様子について知ることができました。また、お話を伺う中で、今後の進路選択や進路指導について参考になる内容、卒業後を見据え、学校生活で身に付けておきたい力について改めて考える機会にもなりました。





～進路に関するキーワード～「なかぽつ」

障害者就業・生活支援センターの通称で、名称の中ほどに「・」があることから「なかぽつ」と称されることが多いです。北秋田市には、北秋田障害者就業・生活支援センターがあり、障害をもつ方たちが、身近な地域で安心して職業生活を送れるように、ハローワークや障害者職業センターなどの関係機関と協力して、就業及び生活上のサポートを総合的に行っています。